

本づくり応援マガジン

# ゆるり

昭和堂・ゆるりで  
出版された本のご紹介

## vol.37

12頁 | 自費出版サロンゆるり

### プレミアム 自分史

追悼企画

詩人・画家

今村冬三

10

- 02 絵手紙集「時満ちて」林桂子
- 04 川柳「草笛」塚本禧子
- 05 画集「真実一路」原正好
- 06 追悼遺稿集「若葉になりて」寺田隆士
- 08 エッセイ集「かけがえのない日々 第4・5章」田添京子
- 09 回顧録「あなたと歩けば」松本文子

「それぞれの足跡を」

■大浦天主堂 長崎市南山手 2018年7月 世界文化遺産登録「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」



株式会社 昭和堂

「ゆるり」は長崎県内の主なコミュニティ施設に無料で配布しています。

自費出版サロンゆるり TEL:095-828-1790

季節を愛でる作品の数々を

絵手紙集

# 時満ちて

林桂子  
Keiko Hayashi

ふるさとを、家族を、友を、自然を愛した林桂子さん。幼い頃から絵を描くことや文章を書くことが好きだった林さんは、開業医の夫をしっかりと支えながら、子どもを育てあげ、少し時間にゆとりが持てるようになってからハガキ絵や俳句に本格的に取り組み始めました。

はる、なつ、あき、ふゆ、四季折々の気持ちを絵に、言葉に託した作品からは、やさしくあたたかなお人柄が伝わってきて、見る人の心を癒してくれます。

今回は、平成二十五（二〇一三）年に発行された「句集 水琴抄」に続く待望の二冊目で、タイトルは娘さんに付けていただいたそうです。



句集 水琴抄

- 判型: B6判
- 頁数: 226頁
- 製本: ガンダレ製本
- 定価: 非売品

- 判型: 210×210
- 頁数: 68頁
- 製本: ガンダレ製本
- 定価: 非売品



トルコギキョウ



菜の花



えんどう豆



ザクロ



ブルーベリー



カ合わせて



クリ



スズメ



フキナトウ



シクラメン

著者略歴

●昭和十一年  
福岡県朝倉郡立石村頓田（現在の朝倉市頓田）に生まれる

●昭和二十二年  
朝倉書道会に入会（小学五年生より）し、書に親しむ（高校まで所属）

●昭和二十九年  
福岡県立朝倉高等学校卒業 福岡銀行に就職、甘木支店勤務

●昭和三十一年  
結婚の為、退職（結婚後に福岡市に移り住む）

●昭和四十年〜平成十一年  
内科医の夫が開業のため、医療事務と家事に多忙な日々を送る（平成十五年 夫が逝去）

●平成十七年  
ハガキ絵教室に通い始める

●平成十八年  
俳句の会に入会し、句作りがライフワークとなる



ハガキ絵教室での作者

折々の想いを詠み伝えて

川柳

# 草笛

塚本 禧子

Yoshiko Tsukamoto



■判型: A5判  
 ■頁数: 98頁  
 ■製本: ガンダレ製本  
 ■定価: 非売品

社会・経済の急激な流れに身を寄せ、新聞・TVに関心を寄せ、時事川柳を詠み、長崎新聞に投稿するようになり、選者各位の選句を仰ぎ、現在に至っているという塚本禧子さん。

本のタイトル「草笛」に原爆被爆者ながら長寿を賜った感謝を込めて、夢の実現に至ったとのことです。

明治生まれの厳格なお父様と明治の女性そのものだったお母様のもとでお育ちになったという、聡明で正義感が強い方ということが想像できるような作品の数々。書き溜めた中から選りすぐりを集めて、六年分が一冊になりました。

五七五音のリズムで、普通は見逃しがちな、人事・世相・歴史などの断面をおもしろく指摘してみせる句風で、時代の流れがありありと浮かんできます。

平成二十五（二〇一三）年

台風に見放されたか水事情  
 メラメラと暴力的な日々猛暑  
 暴走車児童の上をジャンプする  
 国の債務アベノミクスの真価問う

平成二十六（二〇一四）年

海山の恵み和食に盛る文化  
 アスリートの技に感動国を越え  
 歴然の差サムライブルー期待散る  
 救助難航生死を分けた泥の海

平成二十七（二〇一五）年

国体世代夢は五輪へ飛翔する  
 公会堂惜しまれ消える世の移り  
 スマホ依存病は重く個の世界  
 問題児もんじゅ廃炉を迫られる

平成二十八（二〇一六）年

南方の魚もしびれる大寒波  
 繁忙時システムダウン空の足  
 暴論のトランプ世論敵にする  
 湧き上がる闘争心でカーブ燃ゆ

平成二十九（二〇一七）年

いじめ貧困無くす対策急がねば  
 回避なるか軍事衝突緊迫す  
 二十五年退き際の美かアムロロス  
 核廃を説くICANへ平和賞

平成三〇（二〇一八）年

県庁舎快適便利事始め  
 改ざんと隠蔽暴露政治シヨ  
 イチローから人気交替オータニサン  
 アメフトの日大謝罪火に油





■判型: B5判  
 ■頁数: 32頁  
 ■製本: ガンダレ製本  
 ■定価: 非売品

画集

お父様への感謝の気持ちを込めて

# 真実一路

原 正好  
 Masayoshi Hara

警察官として凛々しく正しく生きてこられ、退職後は絵を描いたり手品を楽しんだりして有意義な時間を過ごされた原正好さん。得意だった宝船の絵や美人画に思い出の写真とお子様たちの思いを加えて、愛情いっぱい画集が仕上がりました。ご家族の宝物として大切に受け継がれていくことと思います。



【まえがきより】

二十五回忌のその年、父は私達きょうだいに大きなメッセージを届けてくれた。

なんと、今から四十二年前の父の日記と百数十枚にも上る画やスケッチブックが見つかったのだ。

父の得意とする宝船。原家や子や孫の平安を祈り、幸多かれと描き続けた五十枚を超える宝船は、柔らかな色彩で描かれていた。実家に帰ると、いつも玄関で宝船が私達を迎えてくれた。

宝船の次に多いのが、歌麿や写楽などの美人画の模

写である。彩りに変化を持たせ、何枚も同じ美人画を描き続けた父。まるで写経か写仏かのごとく、一心不乱に画を描く父の姿を、そこに見た思いがする。

偉大な父の存在だった。私達きょうだいはこれから父の後ろ姿に学び、追いついていきたいと思う。

そして、母が生きた証を歌集に込めた。父が生きた証を画集に込めたいと思った。

もちろん、父や母が生きた証は私達きょうだいの存在であることは言うまでもないが…。



原正好さんの妻 原マチエさん (97歳) が平成25年と平成26年に出した歌集「百歳の柴田トヨさんが詩集を出されたことを知り、私も作ってほしいなあとの思いを強くしたのでございます」

偉大な人生を後世へと

# 若葉になりにて

## 寺田隆士 追悼遺稿集

Takashi Terada

長崎県の教育界の発展に多大なる貢献を重ね、多くの要職を歴任してきた寺田 隆士さん。亡くなられてから三年、まだ悲しみも癒えぬ中、奥様と娘さんが故人のための追悼集をと思い立たれました。

残されていた多くの文章をまとめ、ご家族の言葉と思い出の写真も添えて仕上げられています。教育を愛し、人を愛した、寺田さんのお人柄が偲ばれる素晴らしい一冊です。ご家族の貴重な財産として、代々大切に受け継がれていかれることでしょう。



デスクにて

### まえがきより

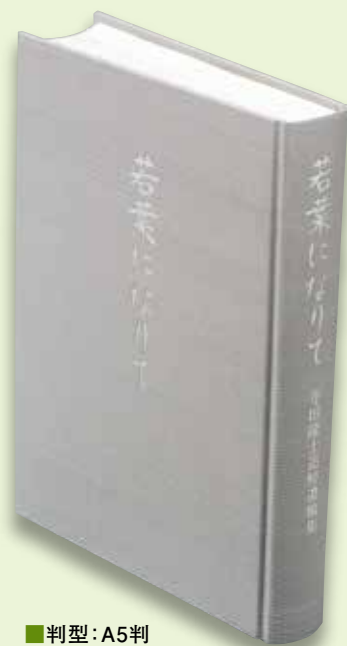
夫が旅立って早くも三年が過ぎてしまいました。時間は悲しみを癒してはくれませんが。気持ちが落ち着いたら夫の部屋を片付けなければと思いながら、未整理の書類や書籍が積み上げられたままです。時が経てば経つほど、夫が遺した物に思いがつのり、使いかけの消しゴムや箸袋の裏に走り書きしたメモなども捨てき

れずにいます。でも自分の感傷のためにこのままでいては申し訳ないと思い始めました。人を愛し、命を愛し、その情熱を教育に注いだ夫の思いを一部でも形にして墓前に供えるのは、私の務めだと思ひ、娘と相談して追悼集を出すことにいたしました。

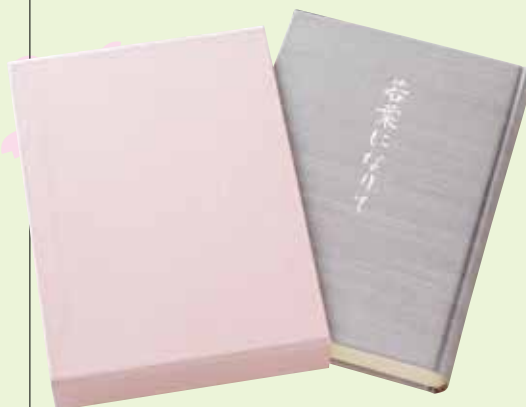
ただ夫が亡くなって三年も経ちますので、家族以外の方々に夫を偲ぶ言葉をいただくのも憚られ、中味のほとんどが夫の思いをまとめた遺稿集のようなものになりました。また、夫の文章も式辞、挨拶文など数が多く、私の手元にあるのはデータ化されていない手書きの下書き等がほとんどでした。その中から私の思いのもとで選んだもので、日常の夫の姿を思い出させる

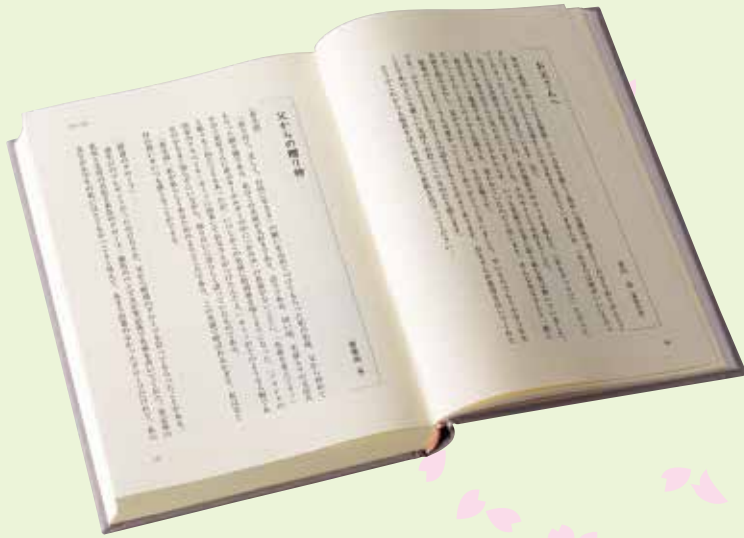
文章や孫の桜香が高校生になった時、祖父の思いを理解し、指針になりました。夫には満足してもらえないかもしれませんが、大目に見て許してもらおうと思っています。皆様方への感謝の気持ちとともに、追悼集を夫に捧げます。

寺田眞智子



判型: A5判  
頁数: 518頁  
製本: 上製本  
定価: 非売品





ひらひらと  
散ゆく花の あしたには  
ゆるる日ざしの 若葉生まれむ

隆士

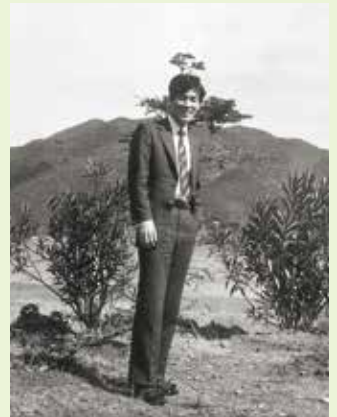
夫が高校三年生の春に贈ってくれました。  
五十年を経てもなお私の心に生き続けている歌です。  
追悼集の表題を決めようとしたとき、「桜散りて」な  
ども考えましたが、いつも前向きだった夫でしたので、  
「若葉になりて」としました。



高千穂峡にて



別府・九重旅行



最初の赴任地 五島南高校にて



長崎東高校 中国修学旅行



旅の途中

著者略歴

- 昭和22年11月26日 島原市に生まれる
- 昭和41年3月 長崎県立島原高等学校卒業
- 昭和45年5月 東京大学文学部宗教学科卒業
- 昭和45年6月 長崎県立五島南高等学校助教諭・教諭
- 昭和52年4月 長崎県立口加高等学校教諭
- 昭和62年4月 長崎県教育庁教職員課管理主事
- 平成3年4月 長崎県教育庁教職員課主任管理主事
- 平成4年4月 長崎県立諫早高等学校教頭
- 平成6年4月 長崎県教育庁総務課企画広報班参事
- 平成7年4月 長崎県教育庁総務課企画広報班参事
- 平成9年4月 長崎県立島原高等学校校長
- 平成13年4月 長崎県教育センター所長
- 平成15年4月 長崎県立長崎東高等学校校長
- 平成15年8月 長崎県立長崎東中学校校長兼務
- 平成19年 文部科学大臣賞受賞
- 平成20年4月 長崎県教育委員会教育長
- 平成23年3月 長崎県教育委員会教育長退職
- 平成25年6月 諫早市立図書館長
- 平成27年10月22日 永眠

「この世はちょっと見方を変えれば、  
かけがえのないものにあふれています。  
みえるか、みえないか、  
み過ぎすか、気がつくか、  
だと思っっています」

精力的に出版を重ねてこられた田添京子さん。いろいろな状況を考え合わせて、第4章、第5章は販売本となさいました。

**販売本としての新たな  
チャレンジへの思い。**

初めて本を作った時は、  
素人の書いたものにお金を  
払って読んでいただくなど  
思いもよらぬことでした。  
けれども第二章、第三章と  
ひと様にもらっていたたく  
なかで、厚かましきの気持  
ちは増すことはあっても、  
薄らぐことはありませんで  
した。

販売本なら読み手が読み  
たいと思ったものを選んで  
購入し、面白かった、期待  
外れだった、自分には合わ  
なかったと評価することが  
できます。それで終わり  
です。

けれども自費出版となる

日々を綴る人気シリーズ!!  
エッセイ集

## かけがえのない日々 第4・5章

田添京子  
Kyoko Tazoe



と、友人や知人に勝手に  
贈って読んでいただくもの  
なので、もらった側は読ま  
ないといけないし、感想も  
言わなきゃと、とてもご負  
担をおかけしているのでは  
ないかとずっと考えていま  
した。

趣味には登山やマラソン、  
旅行、家庭菜園、花壇作り



- 判型: A5判
- 頁数: 134頁
- 製本: 並製本
- 定価1,000円+税



既刊3冊。  
共感したり、勇気をもったり…、  
いずれも読み応え十分の内容です。

など自己完結に近いものも  
ありますが、俳句や書画や  
エッセイなどは、みてくだ  
さる方あって初めて完結す  
るものではないかと私は感  
じています。  
これまでたくさんメッ  
セージに励まされ、書き続  
ける日常を与えてもらいま  
した。

かな人生です。明日は書け  
ないかもと思いつながら、今  
日を書いていきます。  
まだ書きたい日々が続く  
以上、本作りを続けられる  
ように、販売本にしたいと  
出版社にご相談した次第で  
す。



- 判型: A5判
- 頁数: 134頁
- 製本: 並製本
- 定価1,000円+税





■判型: 135×210  
 ■頁数: 140頁  
 ■製本: 並製本  
 ■定価: 1,400円+税

## 回顧録

# あなたと歩けば

松本 文子

Fumiko Matsumoto

「あなたと歩けば」は、ゆるりでお勧めしているインタビュー形式でまとめる方法で出版された本です。今回は、執筆に携わった林さんに、その時の様子などをお聞きしました。

人間にとって最大級のストレスは「伴侶の死」だと聞いたことがあります。もちろん、中にはお互いの死を望みつつ、日々暮らしている組み合わせもありはするでしょうが、一般的には「半身を削がれた」ような精神状態に追い込まれるといわれます。

本書は、その辛い体験をした松本崇前大村市長の妻、文子さんのいわば慟哭の記です。

私が本書を制作することになったきっかけは、深夜にかかってきた1本の電話でした。大村市とはそれまで縁がなかったのですが、松本氏の自伝の出版に関わらせて頂く機会を得ました。取材のために市長とは何度もお目にかかりましたが、文子さんとはご挨拶をする程度で、直接お話し

することはほとんどなく、お互いの電話番号を交換することもないまま松本氏の死を迎えました。

文子さんからの電話は、夜の12時近くにかかってきたと記憶しています。表示された発信元は亡くなったはずの松本氏の携帯電話。深夜に近い時間でもあり、オーバーな表現をすれば、私は意を決して電話に出ました。その瞬間、文子さんは「林さん！」と私の名を呼び、時間を考えずに電話した非礼の詫びを挟みつつ、しばらく泣き続けていました。

ようやく落ち着いた文子さんは、松本氏が亡くなった後、食べることも眠ることも思うようにできない状態が続いていること、夫を取り巻いていた人々は潮が引くように離れ

ていったことなどをポツポツと語り始めました。そして眠れぬ夜を過ごすうち、夫の携帯電話を見て私を思い出したとのことでした。

なぜ、私を思い出したのかを、一度だけお尋ねしたことがあったのですが、文子さん自身にもよくわからない、ということでした。古い言い回しをするなら、亡き市長の指導ということになるでしょう。ともあれ、この時の電話がきっかけで頻繁に文子さんから電話が入るようになり、本の制作へと繋がっていきました。

聞き取りを始めた当初は泣いている時間の多かった文子さんも、やがて夫との思い出を楽しそうに、時に辛そうにはありませんでしたが客観的に話

すようになっていき、時間はかかったものの出版にこぎつけることができました。

その人生の前半では、市長の妻になるなどは思いもしなかったという文子さん。結婚後、環境に馴染むまでには壮絶な努力があったと聞きました。慌たしいながらも暮らしを楽しむゆとりができた頃に訪れた夫の死は、そんな文子さんに強烈な喪失感をもたらし、完膚なきまでに心身を痛めつけたのです。

今まで「死」をテーマにした作品に携わったことのない私には、世に言う「日にち薬」の薬効を、初めて目の当たりにした作品でした。

大切な人を失った時、襲ってくる感情の波に逆らわずに大声をあげて泣くことも必要

だとは、ある医師の言葉。残された人々を喪失の淵から救うのは故人の思い出であり、それを泣きながらも言葉にして話すという行為自体が「日にち薬」の一つなのかもしれません。

松本文子さんは本の出版後、習い事を再開されるなど前向きに生活していらっしゃるとお聞きしました。泣きながらもお話しくださった故人の思い出が「あなたと歩けば」という1冊の本になり、文子さんの未来を明るく照らすものとなったのなら、これほど嬉しく、有り難いことはありません。



(株) W A M T u n i n g

代表取締役 林 すみこ

# 追悼

「この世に生を享けたからには、自分も何か残したいものだ」

詩人・画家

## 今村冬三

Fuyuzo Imamura

詩集・評論8冊、画集1冊。

精力的に創作活動を続けてこられた今村冬三さん、素晴らしい作品をありがとうございました。



論考  
幻影解「大東亜戦争」  
戦争に向き合わされた詩人たち  
平成元(1989)年  
葦書房/2,700円



第二詩集  
「ヘルスメーターの上のものの思い」  
昭和62(1987)年  
子午線社/2,500円



第一詩集  
「鈍行」  
昭和52(1977)年  
炮塚社(絶版)



句集  
「翡翠螳螂」  
平成19(2007)年  
今村輝子作 発行人 今村冬三(美千典)  
ゆるり書房/非売品



評論  
「吉野弘の詩想」  
平成11(1999)年  
沖積社/2,160円



第三詩集  
「二進法」  
平成11(1999)年  
沖積社/2,700円



詩集  
「ののしり日和」  
平成27(2015)年  
ゆるり書房



画集  
「今村冬三作品集」  
平成25(2013)年  
ゆるり書房(絶版)



評論  
「ひとりよがりの詩人論」  
平成25(2013)年  
ゆるり書房/3,500円



自画像 2009

在りし日のインタビュから

Q・今村さんにとって本を出版する魅力とは？

「本を出版する魅力」というよりは、本そのものが好きなのです。自身はもちろん、装幀・組版・文字すべてをひっきりめて「本」が好きなのです。そして今一つは、いつの間にか一冊の本にするだけの作品が溜まっているからです。この世に生を享けたからには、自分も何か残したいものだ、と思いつつ続けていきましたが、それには、やはり自分の表現活動を「本」としてまとめるのが最もふさわしいのではないかと考えたのです。

Q・様々な本を出されていますが、お気持ちは？

「画集なんて鳥濱がましいにもほどがある」という至極もつともな考えを「せめて熱心さの軌跡だけでも知って欲しい。作者には自分の作品を愛惜する権利があるはずだ」という、ひとりよがりの思いが、アッサリ出し抜いてしまいました。でも、人生の悔いを一つ少なくすることができた、と思っています。昔の仲間たちに贈ったところ、「出会いの機会をつくってくれた」と喜ばれたのも良かったと思っています。

## 四季

ふしあわせの次に来るのはしあわせだろうか  
冬に次に来るのが春であるように  
また別のふしあわせではないだろうか  
ふしあわせの次に来るのは

## 風船ガム

いけない  
いけない  
そんなに膨らませては  
いけないんだ  
幸福は

## 責任

責任  
とは泥  
のようなものである  
と アリストテレスさんが言った  
か どうかは知らないが  
責任を問う  
とは泥をなすりつけることである  
泥仕合である  
今年も春の訪れとともに  
たくさんのおえらいさんが  
その定義の正しさを  
証してくれた

詩集「のしり日和」より

「僕は(好奇心旺盛なのか)人生で退屈したことがない。  
退屈と思ったことがない——」



春の大浦天主堂 2010



時過ぎて一父の像 2009

### 創作の歩み

昭和三年(一九二八)熊本生まれ。幼少期を中国(大連・奉天)で過ごし、昭和十八年(一九四三)熊本に帰り、昭和二十七年二十四歳の時から長崎に居住。詩誌「炮焔」、「子午線」などに所属し詩作に励まれ、第一詩集「鈍行」(昭和五十二年)、第二詩集「ヘルスマーターの上のもの思い」(昭和六十二年)を出版。

若い頃から、詩人では吉野弘、谷川俊太郎、村野四郎を、評論・思想では小林秀雄、大岡昇平、吉本隆明などを好んで読まれ、特に小林秀雄には傾注し、文体まで真似するほど彼の文章に陶酔した頃もあったそうです。

論考幻影解「大東亜戦争」——戦争に向き合わされた詩人たち——(平成元年)は、東京の神田へまで資料を探し集めるなどしてまとめた入魂の作品で、丸山真男氏、鶴見俊輔氏より評価を受けたそうです。そして詩作とともに評論「吉野弘の詩想」(平成十一年)、「ひとりよがりの詩人論」(平成二十五年)と、思索は年とともに積み重ねられていきました。

七十歳を越えた頃、それまでは言葉以上に表現できるものはないと思っていたそうですが、造形的な表現に新たな世界を見出し、画集「今村冬三作品集」(平成二十五年)を出版。さらに続けて詩集「のしり日和」を出版と、飽くなき探求を続けました。

代々伝わる  
貴重な歴史を  
一族史として  
まとめておきたい…

自伝を書き記し、  
感謝の気持ちを  
皆さんに伝えたい…

苦難の経営史を  
子や孫に  
伝え残したいと  
思っている…

あなたの足跡を  
本にしてみませんか？

# プレミアム 自分史

自費出版サロンゆるり限定企画

あなたの人生を、世界にただ一つの物語に。

Premium  
Personal History

## プレミアム自分史の特色

1 | **プロのライターによるインタビュー形式**  
数回のインタビューにお答えいただくだけで、本が仕上がります。

2 | **執筆・編集・レイアウト・撮影すべておまかせ**  
すべてプロが対応させていただきますので、手間がかかりません。

3 | **読みやすい文章**  
読んでいただきたい方々が読みやすいようにお作りいたします。

4 | **クオリティが高い本**  
冷静な視点で制作しますので、本としてのクオリティが高まります。

5 | **配本・発送もおまかせ**  
ご希望のお届け先に正確にお届けします。



ここが違う！



# 本ができるまで

## 1 ご面会・説明

ご依頼主の「想い」を十分に聞き取ることからスタートします。プレミアム自分史制作の流れをご説明します。ご依頼の内容に沿った仕様書(企画書・概算見積り・スケジュール)を準備します。

## 2 ご契約

初回訪問時に聞き取りしました内容の仕様書をご提示、ご説明し、ご了承によりご契約となります。ご契約後、詳細なスケジュールの打ち合わせを行います。

## 3 インタビュー取材 (約3カ月間)

例:自分史

- 1 回目 祖父母、両親のことから出生までのインタビュー
- 2 回目 幼少時代から小中学校時代までインタビュー
- 3 回目 高校・大学から就職前までインタビュー
- 4 回目 青春期、社会人20代までインタビュー
- 5 回目 壮年期、30代・40代までインタビュー
- 6 回目 熟年期、50代・60代までインタビュー
- 7 回目 70代から現在 今を思うインタビュー
- 8 回目 半生を振り返り、次世代へ託したいことのインタビュー
- 9 回目 専門・趣味・特技等に関するインタビュー
- 10 回目 近親者の方へのインタビュー等

※全体の流れの中で10回相当に調整します。

※途中カメラマンによる撮影が入ります。

## 4 ライターによる執筆 (約3カ月間)

インタビューをもとに、ライターが執筆いたします。インタビューに加え、時代背景や地域の情報などを盛り込むことによって、奥行きをもたせ、深みのある文章に仕上げます。

## 5 校正 (校正は3回程度まで。約2カ月間)

細かな内容が間違っていないかどうかを刷り上がった校正用の原稿をもとに、お客様に確認、修正をいただきます。文章の追加や変更、削除もご希望に沿って行います。

## 6 校了

校正を確認していただき、修正点がなくなった時点で校了(校正の終わり)となります。その後、印刷・製本作業となります。なお、印刷・製本には約1カ月かかります。

## 7 納品・お支払い

本が完成しましたら、弊社の担当者からご連絡いたします。その時を心待ちにしてください。

本文校了時(文章が完成する)までに半金を、印刷・製本納品前までに半金をお支払いいただきます。

### 取材・文筆

- インタビュー10回 (1回につき60分～70分)
- 希望に応じて (5回×120分～130分)

事前に資料がございましたらご提供をお願いします。

### 本の装丁

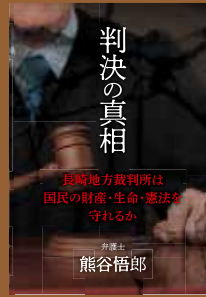
- サイズ(四六判、A5判、B5判)
- 本文の総ページ数
- 写真の点数
- モノクロ印刷、カラー印刷
- 製本(ハード・ソフトカバー)
- 発行したい部数などの決定が必要です。

もっと詳しく  
知りたい方は、  
ゆるりへ  
ご相談ください!



**雲仙普賢岳噴火回想録**  
作者 太田一也

- 判型：B5
- 頁数：436頁
- 製本：上製本
- 定価：10,000円＋税



**判決の真相 長崎地方裁判所は国民の財産・生命・憲法を守るか**  
作者 熊谷悟郎

- 判型：B5
- 頁数：70頁
- 製本：ガンダレ製本
- 定価：非売品



**歌集 風待ち草子**  
作者 前田靖子

- 判型：四六判
- 製本：上製本
- 定価：非売品



**受動から能動へ 私なりのオピニオン**  
作者 澁 政子

- 判型：B5
- 頁数：334頁
- 製本：ガンダレ製本
- 定価：非売品



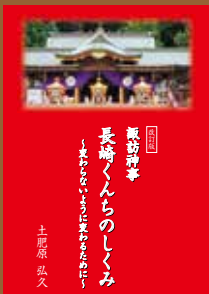
**平成30年版 見えないものを伝える 諏訪神事 長崎くんち取材記録**  
作者 土肥原弘久

- 判型：A5判
- 頁数：190頁
- 製本：ガンダレ製本
- 定価：1,000円＋税



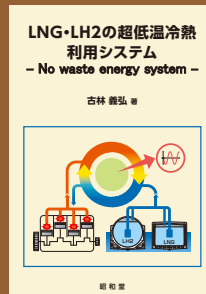
**平成30年 長崎市立山の伝統行事 ～諏訪神事上神輿守と精霊流し～**  
作者 土肥原弘久

- 判型：A5判
- 頁数：170頁
- 製本：ガンダレ製本
- 定価：1,000円＋税



**改訂版 諏訪神事 長崎くんちのしくみ ～変わらないように変わるために～**  
作者 土肥原弘久

- 判型：A5判
- 頁数：208頁
- 製本：ガンダレ製本
- 定価：1,000円＋税



**LNG・LH2の超低温冷熱利用システム -No waste energy system-**  
作者 古林義弘

- 判型：B5判
- 頁数：226頁
- 製本：並製本
- 定価：3,500円＋税



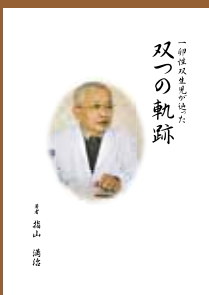
**妻は人生の戦友**  
作者 江口政行・喜代子

- 判型：B5判
- 頁数：92頁
- 製本：ガンダレ製本
- 定価：非売品



**戊辰戦争 長崎振遠隊 奥羽へ**  
作者 守田 孝

- 判型：A5判
- 頁数：100頁
- 製本：並製本
- 定価：非売品



**一卵性双生児が辿った双つの軌跡**  
作者 指山満治

- 判型：A4
- 頁数：94頁
- 製本：並製本
- 定価：非売品



**追憶の栞**  
作者 勝盛 章

- 判型：A5判
- 頁数：302頁
- 製本：並製本
- 定価：非売品

NBC  
ラジオ

あさか

きいてね!!

第1・3金曜  
あさ11:20より  
放送中

# 『昭和堂笑顔のレシピ』

あなたの本や作品をラジオで紹介します!!



# あなたの想いを本にしませんか



「ゆるり」とは、囲炉裏の意味。囲炉裏を囲むように、  
皆さんで集まっていられる空間に・・・  
との願いが込められています。  
和の雰囲気を感じられる空間で、ゆっくりゆるりと、  
本づくり談義に花を咲かせてみてはいかがでしょうか。



**自分史のスヌメ**  
5名の方へ  
**プレゼント!!**  
ゆるり宛にハガキにて  
お申込みください

めがね橋電停そば  
ファミリーマートより  
入って左側すぐ



自費出版サロン  
**ゆるり**

TEL.095-828-1790

FAX.095-823-8740  
http://www.showado.co.jp  
〒850-0875  
長崎市栄町6-23  
昭和堂ビル2F



情報誌「ゆるり」は  
カタログポケット機能付き  
カタログポケットとは?

- スマホ、タブレットで読める。
- 文字サイズを調整できる。
- 音声読み上げもできる。

※音声読み上げにはアプリのインストールが必要です。  
PCブラウザは音声読み上げには対応しておりません。

スマホで読める「ゆるり」 デジタルブック配信開始!

上のQRコードより無料アプリ「Catalog Pocket」を  
インストールし、「ゆるり」で検索!!





# 長崎と天草地方の 潜伏キリシタン 関連遺産

構成資産位置図



日本におけるキリスト教は、1549年の伝来と繁栄、長期にわたる禁教と潜伏、劇的な復活という注目すべき経過をたどりました。こうした歴史を人類の遺産として残すべく、2008年にユネスコの世界遺産文化遺産暫定一覧表に「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」として掲載されました。その後、専門機関の意見などを反映して「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」と名称を変更し、2018年に正式登録されました。全12資産の中に、国宝大浦天主堂をはじめ長崎大司教区の8教会（廃止2教会を含む）が構成資産として含まれています。



## 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンター

【所在地】長崎県長崎市出島町1-1-205（出島ワーフ2F）

☎ 095-823-7650 (9:30~17:30)

【メール】 [ch-info@kyoukaigun.jp](mailto:ch-info@kyoukaigun.jp) 【ホームページ】 <http://kyoukaigun.jp/>

教会群インフォメーションセンター | 検索